

①取組主体

名称 : 中台地区のさくら草への取組
担当窓口 : 板橋区役所区民文化部地域振興課中台地域センター
住所 東京都板橋区中台1丁目44番8号
電話 03-3932-9990 FAX 03-5399-7290
E-mail nakadais@city.itabashi.tokyo.jp

※名称は特になし

団体等の種類 : 板橋区町連合会中台支部及び管内小中学校

構成員数 :

活動内容を紹介するHP、情報誌等の有無 : 無

②連携している団体等の有無 : 有

→ (有の場合) 連携している団体の属性 (複数回答可、主な団体等のみ) :
青少年健全育成中台地区委員会

③取組地域 東京都板橋区中台地区

④取組開始時期・経緯 (動機含む)

昭和56年、児童・生徒の情操教育の一環として、また、区の緑化推進の一助にと「さくら草」を育て始めた。

管内小中学校を卒業する先輩への記念品として下級生が育てたさくら草は、卒業式の会場を華やかに飾った上で、卒業生が記念に持ち帰り家庭でも栽培されるようになった。



⑤目的 (目標)

さくら草は暑さと乾燥に弱いため夏休みにも水やり当番が必要である。また、冬場も霜よけなど栽培に気配りが必要である。これにより児童・生徒に植物を愛する心、大切に作る心を育む。

自分たちで栽培することにより中台地区の花としてさくら草に対する関心を高める。

⑥参加者数・属性推移

鉢等の平成18年配付数 1,380鉢の内訳

小学校4校（志村第五小 100鉢、中台小 180鉢、緑小 150鉢、若木小 300鉢）

中学校2校（中台中 250鉢、西台中 400鉢）

上記6校に鉢・土・肥料を配付し、学校独自の栽培分と合わせ毎年合計で約1,500鉢を栽培している。

⑦経費

資材（鉢・土・肥料）購入経費約37万円のうち学校配付は半分程度

18年度はエコポリス板橋地区環境行動委員会活動補助金から資材購入経費に20万円を補助し、残額については中台地区さくら草まつり運営経費から捻出している。

⑧具体的な取組内容

概要（関係者の連携方法・地域との関わり等含む）

地区祭り用に自宅でさくら草を大量に栽培している協力者が住んでおり、この方を「世話人」と呼び、管内の小中学校に出向いて栽培指導を行っている。

また、毎年3月初旬に「中台地区さくら草まつり」を開催し管内小中学校で栽培しているさくら草3千鉢が会場を色鮮やかに飾られている。



児童生徒が成人したとき、地区での成人式会場のテーブルや壇上にも飾っている。

⑨これまでの成果（参加者の反応を含む）

さくら草を育てる苦勞を下級生時代に経験している児童生徒にとって、卒業記念のさくら草はとても思い出深いものになっている。その花が実を結び、やがて枯れた後にまた新しい芽が忘れた頃に出てくるのである。

さくら草は中台地区の花として定着した。

⑩今後の構想、課題

中台地区のさくら草を栽培する活動は、25年以上にわたり続けてきたが、地域、学校、PTA、青少年健全育成中台地区委員会が連携し明るいまちづくりの一つの活動として今後も続けていく。

⑪その他

中台地区さくら草まつりの紹介

<http://www.city.itabashi.tokyo.jp/shishin/1nakadai10.htm>